

定期演奏会までのあゆみ

Early Summer

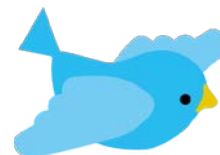
6月初旬になつてようやく1年生が入部し、金管・木管・打楽器パートに分かれて練習を再開しました。

下旬にようやく全体練習を再開し、音楽監督である鳥濱敏昭先生（外部指導者）のレッスンを行うこ

とができるようになったのは、7月に入ってからでした。既に吹奏楽コンクールは中止が決まり、一年間の活動に対するモチベーションを「定期演奏会」に向けて切り替えて練習していくほかありませんでした。



Summer



8月21日にご家族や保護者のみを対象とした、公開練習を湖南省甲西文化ホールで行いました。



定期演奏会にはまだまだ遠いですが、舞台上での「ソーシャルディスタンス



を保った配置（前方5メートル、前後列互い違い、左右2メートル）」
「飛沫対策の方法」「換気の状態」などの確認もあわせて行いました。

特に、ソーシャルディスタンスに関しては、湖南省はかなり厳しい条件を設けていましたが、本校吹奏楽部は小編成のため、ひな壇を後ろに下げることできりぎりで全員配置することができました。これで今後、もし規制が緩和されなくとも、演奏会が開催できる見込みが立ちました。



Autumn

10月25日に湖南省みんなの夏まつり動画撮影を本校中庭で行いました。今年度は舞台上上がる回数が少なく、なかなか本番の経験を積めない中、久しぶりに学外の方の前での演奏となり、緊張感を持って臨めました。また、動画の最後には定期演奏会のPRをさせていただき、YouTubeのアーカイブにのせていただきました。



また、動画の最後には定期演奏会のPRをさせていただき、YouTubeのアーカイブにのせていただきました。

11月8日にはオープンスクールで部活アピール演奏、11月17日には昼休み屋上LIVEを行い、学内での発表を行いました。これにより、本番の向けての準備・当日の段取りやMCの考案など、「演奏を企画・運営する」ことそのものの練習を繰り返しました。



このような小規模なイベント演奏の繰り返しを経て、一冊の台本にまとめた演奏会を作り上げます。



Winter

11～12月、卒業生との合同練習を開始しました。新型コロナウイルス感染症の影響が続きますが、感染症対策のため在校生・卒業生とも検温・手指消毒・飛沫対策の吸水シートの使用などを徹底しながらの合奏です。

寒い時期ではありますが、防寒着を着込んだ上で窓と扉は全開にし、常時換気で臨みました。また、前列と後列が互い違いになるように配置をして、お互いに距離を取った状態をキープすることに腐心しました。



そして……



Early Spring



2月、学年末考査が終わり、定期演奏会まであと2週間！ラストスパート！

この一年、さまざまな部分で耐えながら練習してきた成果を
発揮できるよう、感染症対策をしながら、全力で走り抜きたい
と思います。

